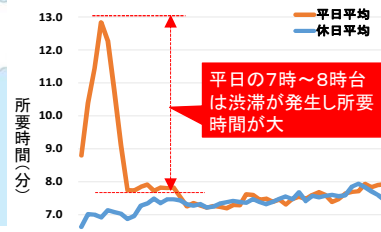
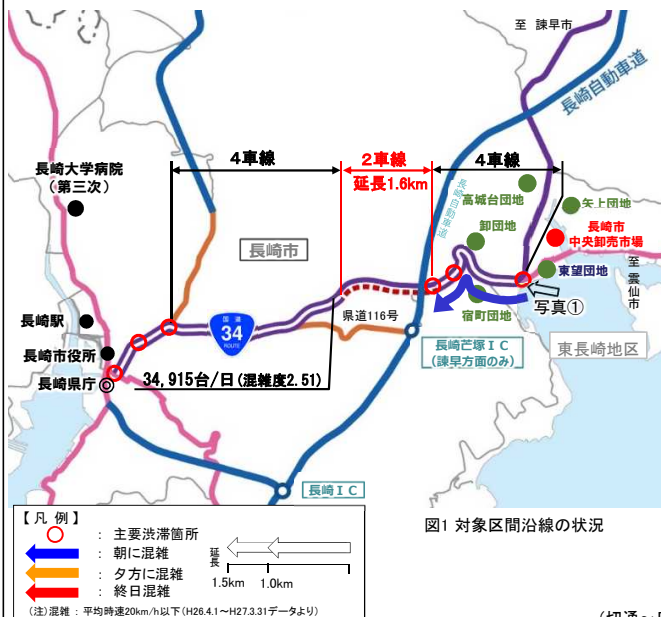


一般国道34号 新日見トンネルにおける計画段階評価

1. 課題

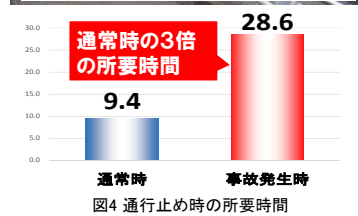
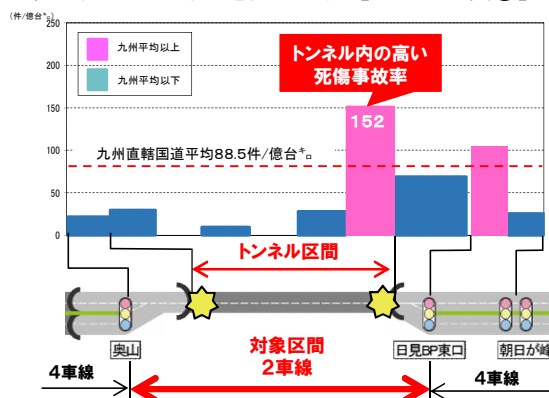
①国道34号新日見トンネルを先頭とした交通渋滞

○平日の朝ピーク時を中心に新日見トンネルを先頭にした渋滞が発生しており、長崎市のベッドタウンである東長崎地区からの通勤通学等へ影響。【図1、2・写真①】



②高い事故リスクを抱える対象区間

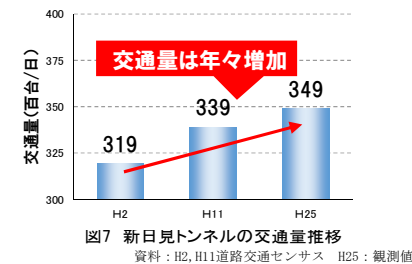
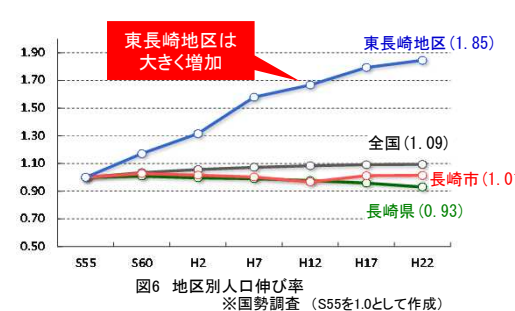
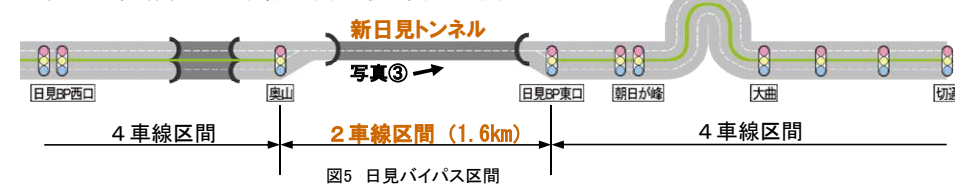
○対象区間は、九州直轄国道平均以上の死傷事故率であり、事故リスクが高い。【図3】
○過去のトンネル内事故による全面通行止め時には、迂回路となる県道116号経由で通常時の約3倍の通過時間を要した。【図4・写真②】



2. 原因分析

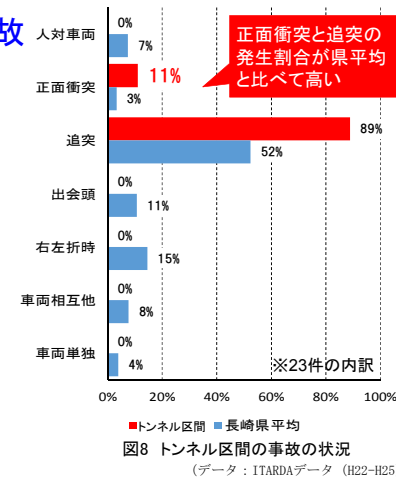
①ボトルネックによる渋滞の発生

○両側を4車線に挟まれたボトルネック区間【図5】
○東長崎地区の人口が大きく増加し、交通量も年々増加【図6、7】
○長崎市から東長崎地区間の国道34号唯一の2車線区間であり、混雑度が2.51と九州管内の直轄国道2車線区間で最も高い区間



②トンネル内の対面通行や渋滞による事故

○対象区間は対面通行のトンネル区間であり、H22年～H25年の間に、トンネル内で23件の死傷事故（うち正面衝突4件）が発生【図8】
○また、渋滞を要因とした追突事故も多い状況【図3、8】



3. 政策目標

- ①ボトルネック渋滞の解消による定時性の向上
- ②交通事故の減少による安全・安心の確保

一般国道34号 新日見トンネルにおける計画段階評価

4. 対策案の検討

評価項目		【案①】新日見トンネル(4車線化)案		対策をしない案	
項目	指標				
政策目標	交通渋滞の解消	混雑度	○ ・4車線化により混雑が解消する [整備前]2.51→[整備後]0.73	×	・現況2車線のままであるため、混雑は解消しない
	交通事故の減少	トンネル区間の死傷事故率	○ ・4車線化により交通事故が削減する [整備前]152件/億台キロ→[整備後]36件/億台キロ	×	・現況2車線のままであるため、交通事故は削減しない
道路整備による影響	自然環境	自然の改変	△ ・トンネル坑口付近の整備により、自然・田畑の改善がある	○	・自然・田畑の改善が少ない
	生活空間の安全性向上	迂回交通	○ ・4車線化により、現道への迂回交通は減少し、迂回路沿線のアクセスは向上する	×	・現道への迂回交通が残存するため、迂回路沿線のアクセスは変わらない
	コスト	整備に要する費用	約44億円		—
総合評価			○		—

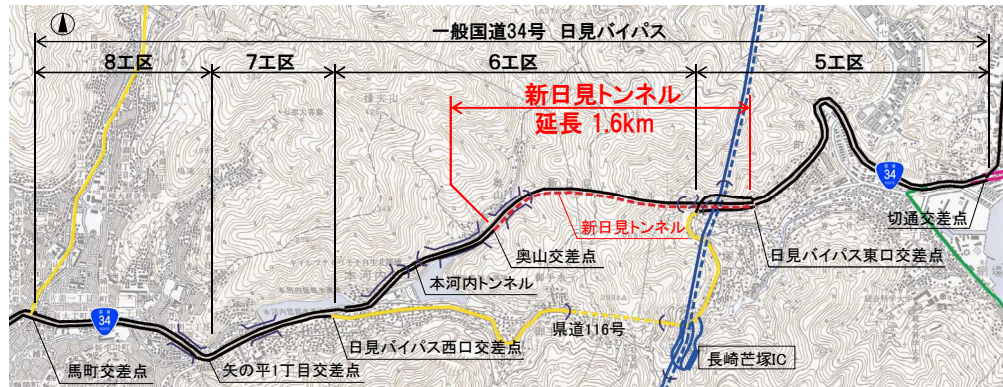
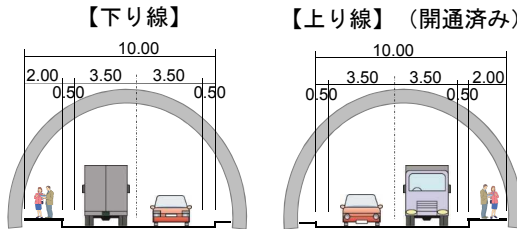
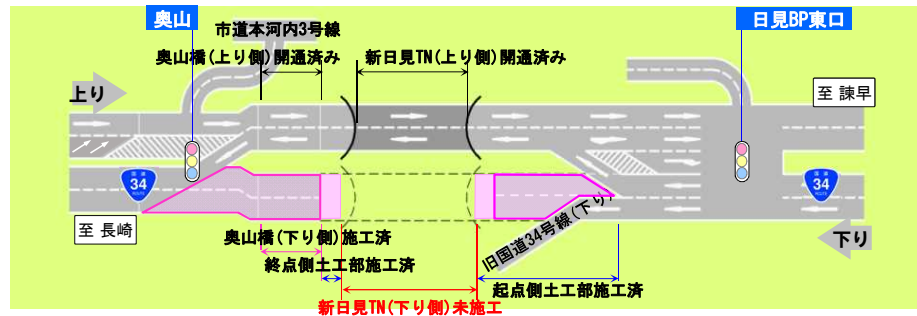


図9 新日見トンネルにおける対策案

標準断面(単位:m)



施工状況 ○用地買収は完了、トンネル施工を残すのみ



対応方針 : 案①による対策が妥当

【計画概要】

- ・路線名 : 一般国道34号
- ・区間 : 長崎県長崎市芒塚～長崎市本河内
- ・概略延長 : L = 1.6 km
- ・車線数 : 4車線
- ・設計速度 : 60 km/h
- ・概ねのルート : 図9のとおり

(参考) 当該事業の経緯等

地元調整の状況等

- ・S51年度 : 事業化
- ・S52年度 : 都市計画決定、工事着手 (8工区)
- ・S54年度 : 都市計画決定 (5, 6, 7工区)
- ・S62年度 : 工事着手 (5, 7工区)
- ・H1年度 : 8工区開通
- ・H3年度 : 新日見トンネル工事着手
- ・H5年度 : 新日見トンネル貫通
- ・H9年度 : 本河内トンネル工事着手
- ・H10年度 : 7工区開通、本河内トンネル貫通
- ・H11年度 : 6工区部分開通
- ・H13年度 : 5工区開通
- ・H17年度 : 6工区 (奥山交差点～日見バイパス西口交差点間開通)

事故・渋滞対策の取り組み

- ・H19.3 : 日見バイパス東口交差点 (カラー舗装設置)
- ・H25.1 : 長崎県における主要渋滞箇所の公表 (新日見トンネル関連3箇所)
- ・H25.7 : 対策の方向性について議論 (長崎県交通渋滞対策協議会)
- ・H27.8 : 渋滞対策の基本方針策定 (長崎県交通渋滞対策協議会)

地域の要望等

- ・H26.8 : 長崎市、長崎市議会が国土交通省へ要望
- ・H27.1 : 長崎県知事が国土交通省へ事業化要望
- ・H27.5 : 長崎市長が国土交通省へ事業化要望
- ・H27.6 : 長崎県知事が国土交通省へ事業化要望
- ・H27.8 : 長崎県知事が国土交通省へ事業化要望
- ・H27.11 : 国道34号日見バイパス整備促進大会開催
- ・H27.11 : 長崎県知事、長崎市長、一般国道34号道路整備促進協議会が国土交通省へ事業化要望
- ・H28.1 : 長崎県知事が国土交通省へ事業化要望
- ・H28.1 : 長崎市長が国土交通省へ事業化要望
- ・H28.2 : 長崎県知事が国土交通省へ事業化要望